

〈組合員のみなさまに〉

* 農地転用の手続きについて

農地(田・畑)を農地以外に転用(農地法第4条・5条)されるときは、本土地改良区へ転用協議の手続を必ず行って下さい。

また公共事業(道路、鉄道、河川、公園等)用地として潰滅される田・畑についても転用協力金を納めていただきます。用地買収時の価格交渉には協力金を含めて折衝をお願いします。

尚農地転用に伴う協力金は下表のとおりです。

地目	区 分	単 位	協 力 金
田	公団、関連共に実施している地域	1 m ²	200円
	関連事業を実施しない地域	"	120円
畑	公団、関連共に実施している地域	"	45円
	関連事業を実施しない地域	"	20円

* 組合員の資格得喪の通知について

本土地改良区は「農民の自主的性格をもつ団体」であります。改良区区域内の受益組合員によって組織され、組合員の組織する総代会において意志決定がなされ運営が行われていますが、この基礎となる組合員及び賦課面積の異動に伴う変更は土地改良法で、組合員が改良区に通知しなければならない義務がかせられています。ぜひ本区事務局へ通知して下さい。

●届出用紙は本区事務局に用意してあります。

(津島市西柳原町1-14 (0567) 28-1965)



鍋田用水路



鍋田(稲山)揚水機場

* 木曾川用水関連土地改良事業(団体営)借入金の償還に伴う特別賦課金の徴収について

昭和46・47・48年度に木曾川用水関連土地改良事業で施行された地区については、昭和54年度特別賦課金として本年8月、関係組合員に賦課されますので、その折はよろしくご協力下さるようお願いいたします。

◎川(水路)をきれいに

本年も通水時期が間近に迫ってきました。水路へのゴミ投棄が急が増え水路管理者は非常に迷惑しております。家庭の水道の水が人間の飲料水であれば農業用水は我々の大切な耕地の飲料水です。木曾川用水事業で造成された水路にはゴミ投棄防止等の対策に意を用いておりますが、組合員の皆様におかれても折にふれ、時に当って監視し、注意を与えていただきますようご協力をお願いします。

海部土地改良区広報

昭和54年3月4日発行 No.4

発行所 海部土地改良区

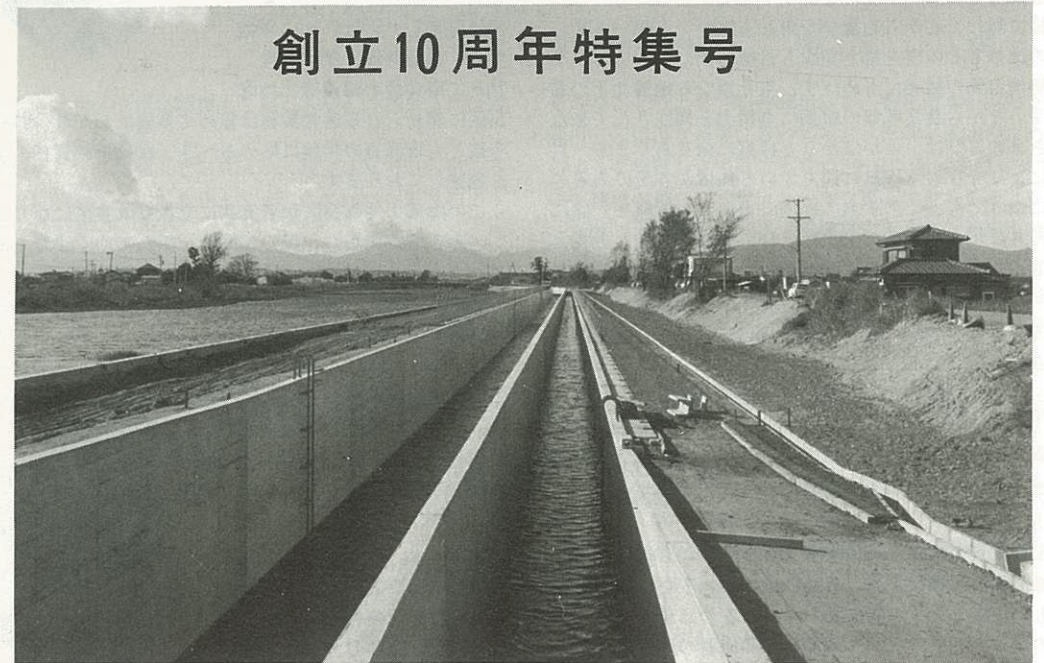
所在地 津島市西柳原町1-14

電話 津島(0567)28-1965

印刷 一基総合印刷(株)

表題 吉川 博

創立10周年特集号



筏川東岸用水路

創立十周年を迎えて

理事長 吉川 博



海部土地改良区の創立十周年を迎え皆様と共に御祝い出来ます事は、この上もない喜びであります。十年間の才月は「長くもあり短くもあり」其の様な複雑な気持ちであります。事業は馬頭の頭首工を初めとし五明の送水場或は上流から下流部に至る水路等意々完成も近づいて参りました。十年間の膨大な仕事を振り返る時「嗚呼よくここまで来たな」と染みじみ感ずるものであります。地元では水利権の放棄を筆頭に土地問題の解決等大変御協力を戴きまして有難う御座いました。

未曾有の災害を引起了ました伊勢湾台風の災害復興事業に引続く様に木曾川総合用水事業の準備が初まりました。時あたかも日本経済の成長期に当面する事業となり商工業の発展を迎え勢い工業用水の需要増大が必要となりました。当然安価で手に入り易い地下水の利用に頼る結果を生み地域の地盤沈下の進行を招来致しました。用水の利用悪水の排水対策等何れも地盤沈下の影響を受け支障をきたし農業経営を一層困難なものとなりました。その様な事情を踏まえた中で海部幹線水路の通水可能は全く嬉しい限りでありました。昨年夏の大旱魃は木曾川の清流を思う存分自由に引き入れる事の出来る恩恵を十二分に享受し地域農民の喜びと利益は計り知れないものであります。昨年の夏は全国的に節水が実施され愛知県に於ても三河部は水の危機に瀕したのであります。木曾川沿線に生きる喜びをあらためて感謝せなければなりません。

排水対策も湛水防除事業によりそれぞれの地域に新しい排水機が設置され今後は地盤対策事業により排水路の整備を進める段階に来て居ります。農家各位の一段の御協力を御願ひ申上げる次第であります。総合用水事業も終盤になり県営事業関連団体営事業も同様に進行致して居ります。皆さんと共に御同慶に堪えません。

終りに関係者各位に深く敬意を表し御挨拶と致します。

「海部土地改良区」創立10周年を祝して

木曾川下流総合開発促進期成同盟会名誉会長
衆議院議員 江崎 真澄



海部津島地域の農業用水の抜本的改善を目指して地域農民の総力を結集した木曾川用水事業の推進母体である期成同盟会「海部土地改良区」が産声をあげて10周年を迎えられます関係皆様に対し、心からお慶びを申し上げたいと思います。事業の進捗もその度を加え完成も目捷の間に迫っております。伊勢湾台風の影響にもめげず、年々重なる地盤沈下の悪状況と斗いながら農業基盤の整備に全精力を傾注されて来た関係皆さまの喜びは、いかばかりと拝察に余りあります。異状気象により今なお水不足に悩んでいる地域が各所にあるのを見るにつけても、この事業の推進に当初から皆様と一諸に取り組み共に頭を悩ませて来た私としても喜びと誇りを覚えるものであります。しかし状況は異然として基盤の胎動も激しく、一刻も看過できません。この10年間の基礎造りを土台にして理事長を中心に一層力を結集し創意をもって土地改良

区の発展に、寄与されるよう希望のあります。頭首工、幹支線等々基幹施設は完備したとはいえ、末端整備、施設管理、配水管理、加えて事業費の償還等土地改良区に課せられる運営業務は極めて多岐にわたり、複雑です。今後とも皆様方の信頼に応えるべき、私はその責任の重大さを痛感しております。この海部土地改良区が名実共に立派な改良区になりますよう、あらゆる面から一層のご協力を重ねてゆく決意であります。皆様のご健勝と海部土地改良区の益々のご発展をお祈りして祝詞といたします。

祝 辞

全国土地改良事業団体連合会副会長
参議院議員 小林 国司



海部土地改良区創立十周年を迎えられ心からお祝申し上げます。海部郡には農業上永い苦闘の歴史があるだけに一層意義深いものを感じます。海部郡が今日在るのは現在も相変わらず懸命の努力をなさっている数多くの関係者の賜であることは勿論であります。既に世を去られた池田、戸谷県議等先覚者達の御尽力に負う処も誠に大であったと思います。従来から用水に悩み、地盤の低さから排水に苦しみ、伊勢湾台風では未曾有の大被害を受け再び起つ能わずと思われたのに今日着々と営農基盤を確立されつ、あるには全く頭の下る思い

が致します。今や全国的に湛水防除事業が盛んになったのも海部郡から痛切な叫びが上ってそれが原動力となって制度化されたものです。而も今なお依然として全域に地盤沈下が続いており法制度下での対策も正に著に着かんとしております。何と永い苦闘の歴史でありましょう。ここに謹んで祝意と激励の辞をおくる次第です。

海部土地改良区設立十周年のお祝い

全国土地改良事業団体連合会理事
参議院議員 梶 木 又 三



海部土地改良区設立十周年にあたり、心よりお祝い申し上げます。また設立以来今日に至るまでの会員各位のご精進とご尽力に対し、深く敬意と感謝の意を表する次第であります。海部土地改良区が歩まれた十年間は、わが国政治、経済ともに激動の時期であり、高度経済成長時代から、昭和四十八年のオイルショックによる低成長時代へと、急激に移行しました一方国際的な様相が強まり、戦後稀にみる不況時代を迎えたのであり、農業をとりまく諸条件は一段と厳しさを増してきたのであります。然しながら海部土地改良区におかれましては、格段のご協力により昭和五十二年七月水資源開発公団木曾川総合用水の

海部幹線水路が完成し、地元関係皆様等しく感激を新たにされた所であります。たまたま去年は日本列島各地で観測史上稀にみる旱魃でしたが、貴土地改良区はこの幹線水路通水のおかげで、その心配がなかったと聞き今更ながら、海部土地改良区のはたしてこられた役割を高く評価致したいと存じます。一方海部一帯は近時、特に地盤沈下による排水不良に大きな悩みを持っておられます。中部経済圏の中心地として都市

化が急速に進み、土地の高度利用が計られなければならない中であってとりわけ農業は深刻な打撃を受けております。これらの対策がこの地方の今後の最も重要な課題と考えます。海部土地改良区はこのように設立十周年を迎えられましたが、貴会設立の趣旨、目的に沿い組合員約八千人の利益

増進のためのみならず、地域発展の母体として理事長を先頭に役職員一体となり地域社会の要請に応えられることを念願致しますとともに、貴土地改良区の益々のご発展を心からお祈り申し上げます。

海部土地改良区創立10周年を祝して

愛知県農地林務部長 勝 又 謙

海部土地改良区が創立10周年を迎えられるにあたり、一言お祝いを申し上げます。昭和43年5月に海部土地改良区が、設立されてから早くも10年の歳月が流れた訳であります。私にはつい先日のような気が致します。今この10年を顧みますと、それは決して安穏な年月ではなく、木曾川用水事業の実施にあたって、愛知用水公団の水資源開発公団への改編、愛知、豊川両用水事業と同様な団体営級事業までの一貫施行問題、またオイルショックによる諸物価の高騰、三興製紙の排水問題、あるいは尾張西南部地域における激しい地盤沈下の対策等色々の事柄がありました。この間であって、海部土地改良区におかれては、吉川博理事長を中心として組合員の皆様方が心を一にされ、幾多の困難を克服して今日を迎えられたのでありまして、この機会に深く敬意を表する次第であります。ご承知のとおり、木曾川用水事業は、岩屋ダムの運用開始、馬飼頭首工(木曾川大堰)を始めとする基幹施設のほゞ完成

をみたことにより、昭和52年以来、暫定通水が開始され昨年豊川、矢作川水系等においてみられた異常湯水のための節水のような事態も生ずることなく、今日に至っておりますのは、この地域の母なる木曾川の大きな恵みによるものと存じます。念願の大事業であります木曾川用水事業は海部土地改良区の皆様方のご協力によりあと末端施設の整備等を僅かに残すのみとなり、県といたしましても、56年度の完成を目ざして努力いたす所存であります。10年余りの歳月と多額の投資によって確保され、安定供給される木曾川の水を如何に管理し、有効に利用して農業生産に役立てるかが、今後の課題であると存じます。米の生産過剰による水田再編対策等農業を取りまく環境は、厳しいものがありますが、海部土地改良区がさらに強い絆に結ばれて、色々の障害を乗り越えられ益々御発展されることを期待し、あわせて組合員の皆様方のご活躍を祈念してお祝いの言葉といたします。

海部土地改良区創立10周年によせて

海部農地開発事務所 所長 小 塚 鼎

昭和43年5月に海部土地改良区が設立されて以来丸10年を経過致しました。ここに組合員の皆様方と共に心からお慶び申し上げます。古来、木曾川は母なる川として、この地域を潤してまいり昨今の近代化社会の建設発展の原動力となつてまいりましたが、尚一層高度化された社会環境の変化に伴ない水需用の多用化が急激に進んでまいりましたので水資源を高度に開発し総合的に調整利用する必要に迫られ、さきに愛知用水、濃尾用水(一期)の完成をみたものであります。しかし佐屋川用水等の木曾川下流域は濃尾用水事業より除外されておりました。そこで木曾川総合用水事業はこれらの下流域等を対象とし木曾川水系の水資源基本計画の一環として昭和39年より農林省によって調査が進められ、昭和44年12月水資源開発公団に事業承継されたものであります。従いまして、県下のこれら下流域の農業用水の受益地域1市2郡9ヶ町村約8,000haの受益者の団体である海部土地改良区が昭和43年5月17日かんがい排水施設の維持管理及び関連土地改良事業の施行等を目的として設立されたものであります。以来、今年に至るまで

吉川理事長を中心に木曾川用水事業の推進活動農業用水の効率的利用の組織化、農業経営、営農体形の近代化等に対し、日夜をわかつた並々な御努力と御尽力を頂きまして幾多の困難な問題も解決されおかげでこの大事業である木曾川総合用水事業も完成を目前に迎えたものであります。その間県と致しましても出来得る限りの促進を考え昭和44年海部農地開発事務所を併せて木曾川用水課(濃尾第二用水課)を設置し、公団事業と併せて木曾川用水関連土地改良事業をそれぞれ水資源公団並びに海部土地改良区より受託し鋭意工事を進め、全体で80%が完了している次第でございます。夢の海部幹線もほぼ完成した昭和52年感激の最初の一部通水により組合員の皆様方が渴望久しかった木曾の清流が海部郡を貫流したものであります。そのかぎには、工事の推進はもとより新体形での配水管理に海部土地改良区の吉川理事長始め各役員事務局の皆様更には公団職員の皆様方の日夜をわかつた御努力があったことを見逃すわけにはまいりません。本当に頭の下る思い一杯であります。願わくば、東岸用水並びに未完了の関連土地改良事

業が一刻も早く完成し、海部郡のすみずみまで清流が潤うことを祈るものであります。今後は完成した施設の維持管理等色々な問題が沢山残されておりますが、土地改良区の役員並

びに組合員の皆様1人1人が一致協力されまして、益々発展されますことを祈念しまして私の10周年記念のお祝のあいさつと致します。

祝 創立十周年

海部土地改良区創立十周年を迎え、地域農業の益々の御発展に日夜ご努力を続けておられます事に心からお慶び申し上げますと共に深く敬意を表するものでございます。

木曾川総合用水事業も本年末には約九割を完了致します。工事施工に対し理事長始め土地改良区の役員、職員、又地元の方々の全面的な御指導、御協力に深く謝意を表します。

水資源開発公団 木曾川総合用水第一建設所
所長 長野 淳

早期全面完成を目指し受益地の隅々まで待望の木曾川の清流をお届け出来る様職員一同鋭意専心努力をする覚悟でございます。又一部工事完了部分については通水し暫定管理業務を併行して参っています。

今後共尚一層よろしくお願い申し上げます。海部土地改良の益々の御発展をお祈り申し上げます。

木曾川用水事業（濃尾第二地区）の事業進捗率

Table with 6 columns: 区分, 事業量, 昭和53年度まで, 昭和54年度以降, 進捗率, 備考. Rows include 馬飼頭首工, 弥富送水機場, 幹線水路, 支線水路, 愛知県委託分, 排水工, 愛知県委託分.

昭和52年度決算について

一般会計 (昭和53年11月13日承認)

(単位 円)

Table with 4 columns: 収, 入, 支, 出. Rows include 組合費, 委託費, 繰越金, 繰入金, 雑収入, 計, 差引.

農地転用協力金特別会計 (昭和53年11月13日承認)

(単位 円)

Table with 4 columns: 収, 入, 支, 出. Rows include 農地転用協力金, 繰越金, 償還金, 雑収入, 計, 差引.

木曾川用水関連土地改良事業特別会計 (昭和53年11月13日承認)

(単位 円)

Table with 4 columns: 収, 入, 支, 出. Rows include 特別負担金, 補助金, 長期借入金, 繰越金, 雑収入, 計, 差引.

昭和53年度予算について

一般会計 (昭和53年11月13日議決)

(単位 千円)

Table with 8 columns: 収, 入, 支, 出. Rows include 組合費, 委託費, 繰越金, 繰入金, 雑収入, 繰戻金, 計.

農地転用協力金特別会計 (昭和53年3月22日議決)

(単位 千円)

Table with 8 columns: 収, 入, 支, 出. Rows include 農地転用協力金, 繰越金, 繰入金, 雑収入, 計.

木曾川用水関連土地改良事業特別会計 (昭和53年11月13日議決)

(単位 千円)

Table with 8 columns: 収, 入, 支, 出. Rows include 特別負担金, 補助金, 長期借入金, 繰越金, 雑収入, 計.

〔水公団だより〕

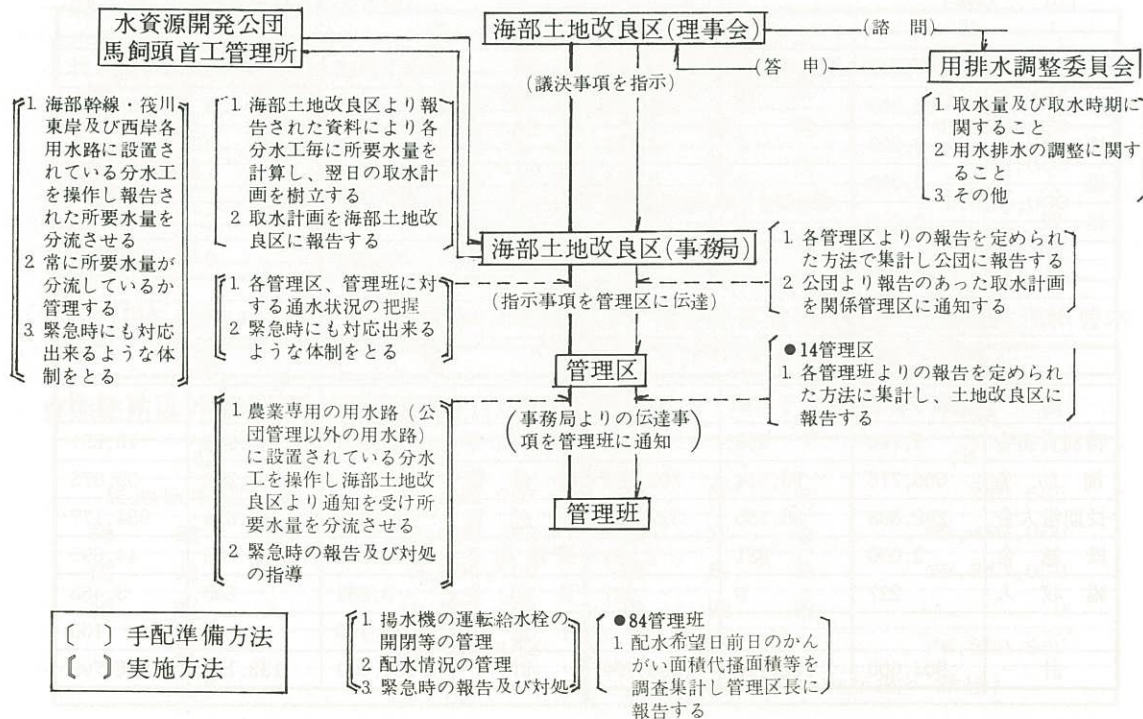
水資源開発公団 木曾川総合用水第一建設所

異 動 年 月 日	役 職 名	前 任		新 任	
		氏 名	転 任 地	氏 名	前 任 地
53.4.1	技術担当 副所長	金森達誠	豊川用水総合管理所 所長	木村一郎	利根導水総合管理所 秋ヶ瀬管理所長
53.4.1	機械課長	前沢広三郎	池田総合管理所 電気通信課長	多田一男	本社 第一工務部 電気通信課
53.8.1	調査設計課長	松村昭七	吉野川開発局 管理課長	水越洋司	三重用水建設所 荻野出張所長
53.10.1	管理課長	河嶋幸夫	三重用水建設所 工務課長	青沼栄治	成田用水建設所 工事課 専門役

配水管理組織機構

稲作用水の配水管理を、昭和52年より全面的に海部土地改良区に委ねられ、改良区本来の任務が開始され、昭和52年53年の2年引続き近年稀な40日余に亘る日照り続きの天候状態を克服できましたのも管理組織の確立によるものであると思っておりますが、尚今後配水管理に万全を期すべくためにも組合員のみなさまにもご理解いただくために、配水管理組織の機構図及び管理区図は次の図のとおりです。

用水の配分機構図



海部土地改良区配水管理図

